

第24期 pES club EBM 実践大会

2025年12月21日
社会福祉法人聖母会 聖母病院 総合診療科
南郷 栄秀
<http://spell.umin.jp>

目標：AIを使いこなせる EBMer になる。

課題：家ごとに、次の2つの課題（両方とも）に取り組むこと。

1. AIを用いて医療情報にまつわるフェイクニュースを作成する。
2. AIを活用してフェイクニュースの誤りを見抜く方法を考える。

進め方（概要）：

- ① 家のメンバーで相談してフェイクニュースを作成する。引用する研究結果は実在するものとするが、その結果を誇張したり拡大解釈したりして、注意深く見れば誤っていることがわかるものの、できるだけそれが気づかれにくい内容にすること。また、誰をターゲットにしたフェイクニュースかを明らかにすること。
- ② 作成した資料を 12月17日（水）までに南郷に Google chat のダイレクトメッセージ で提出する。
- ③ 実践大会当日は、1 で作成したフェイクニュースを家ごとにプレゼンテーションする（制限時間 20 分、発表形式は自由、原則として家のメンバー全員が発表に関与すること）。また、他の 3 つの家は、2 で考えた方法を用いてその誤りを見抜けるかどうかを競う。

EBM 実践大会は、pES club で 1 年間 EBM を学んだ集大成となるものである。これまでに学んだことすべてを活用して取り組むこと。課題を進める上で不明な点、困ったことなどが生じた場合には、早めに Google chat スペース上（各家の SNS 内で解決するより全体で共有した方が良い場合も多い）、あるいは南郷に直接メッセージで質問すること。

ポイントは個人ではなく、家ごとに付与する。家獲得ポイントは、現役生および OB/OG・講師陣の評点の加重平均で算出する。また各家のプレゼンテーションにおいて最初にフェイクニュースの誤りを見抜いた家には加点を行う。なお、プレゼンテーション終了後 5 分以内に誤りを見抜けなかった場合はプレゼンテーションした家に加点する。

現役生の評点の平均×100+OB/OG・講師陣の評点の平均×200+フェイクニュースを見抜いたかどうかの加点 100